

脳神経外科に受診中の患者さんへ

臨床研究の実施に関するお知らせ

現在、脳神経外科では、下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの日常診療で得られたデータ（情報）を利用させていただきます。

ご自身のデータがこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、情報の利用や他の研究機関への提供をいつでも停止することができます。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身のデータがこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

●研究課題名

レセプト等情報を用いた脳卒中、脳神経外科医療疫学調査

J-ASPECT study (Nationwide survey of Acute Stroke care capacity for Proper dEsignation of Comprehensive stroke cenTer in Japan)

●研究の目的

超高齢社会の本邦において、後遺障害による寝たきりの原因となる脳卒中の救急治療は大きな課題となっています。高齢者医療費の最大の原因である脳卒中の患者数は今後も更に増加し、2020年には300万人に達すると予想されています。緊急性の高い脳卒中治療については、医療機関の集約化、広域化と連携強化が重要となりますが、地域特性に応じた整備の為に、全国的な規模での地域毎の実態を調査することが必要です。

本研究では本邦の脳卒中、脳神経外科医療施設の施設情報と、診療の質的評価・治療成績・予後との関連を調査し、その適正な配置について提言を行うことが目的です。

●対象となる患者さん

2015年4月1日から2020年3月31日の間、当科を退院された患者さん。

●研究期間：当院の研究倫理審査委員会承認日から2026年3月31日

●使用させていただく診療データ

DPCデータ、レセプトデータを提供していただきます。DPCやレセプトとは、日本における医療費の支払いに使用される評価方法であり、本研究はカルテに記載された個人情報や画像データを利用するものではありません。

●個人情報の取り扱いと倫理的事項

研究データは、電子メールやインターネットを通じて、又は郵送やFAX等により共同で研究を実施している他の施設へ提供することもあります。患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し匿名化しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。

この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり匿名化していますので、患者さんのプライバシーは守られます。

なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て実施しています。

●研究代表機関（情報管理責任者）

国立循環器病研究センター

代表者名 病院長 飯原弘二

●研究事務局（本研究全般の窓口）

国立循環器病研究センター 予防医学・疫学情報部 部長 西村邦宏
電話：06-6170-1070

●共同研究機関・研究責任者

有村公一、西村中、下川能史、連乃駿 九州大学大学院医学研究院脳神経外科

吉村紳一 兵庫医科大学脳神経外科

塩川芳昭 杏林大学脳神経外科

嘉田晃子 名古屋医療センター臨床研究センター生物統計研究室長

小笠原邦昭 岩手医科大学脳神経外科

東尚弘 国立がん研究センターがん対策情報部

坂井信幸 神戸市立医療センター中央市民病院脳神経外科

星野晴彦 東京都済生会中央病院神経内科

長谷川泰弘 聖マリアンナ医科大学神経内科

橋本洋一郎 熊本市市民病院神経内科

小川彰 岩手医科大学脳神経外科

鈴木倫保 山口大学大学院医学系研究科脳神経外科学

辻野彰 長崎大学病院脳神経内科

北園孝成 九州大学大学院医学研究院病態機能内科学

他、日本脳神経外科学会の教育訓練施設、日本脳卒中学会の認定研修教育施設、日本神経学会の教育施設・准教育施設のうち、レセプト情報等のデータ情報提供の同意があった施設

詳細については下記にお問い合わせください。

●問い合わせ先（当院の連絡窓口）

神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科

研究責任者 坂井 信幸

住所：神戸市中央区港島南町2丁目1-1

電話：078-302-4321

2021年10月18日作成 第2.0版